

みかわの将来像をつくるために
まちづくりアンケート調査
結果報告書

平成31年4月
三川町

目 次

調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1. 調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 実施概要・・ 1
3. 回収結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
4. 報告書を見る際の留意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

集計結果・・ 3

- I 【ご自身】と【世帯構成】について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- II あなたのお住まいや生活環境について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- III 本町の総合計画に対する満足度について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- IV 三川町の将来像や期待する施策等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- V 「まちづくり」への参加（参画）について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
- 自由記載・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、令和3年度（2021年度）を初年度とする「第4次三川町総合計画」を策定するにあたり、より多くの町民の声を計画に反映させることをねらいに、本町がこれまで行ってきたさまざまな施策に対する評価（住民満足度）と、今後の町の進むべき方向など将来に望む住民ニーズの把握を目的に実施した。

2. 実施概要

本調査は、年代、性別、地区別に、高校生以上の住民から1,080人を抽出し調査を実施した。

○基準

平成31年1月1日時点において、本町に住民登録する者。ただし、10代については、平成30年4月1日時点で15歳以上の者を対象とした。

○1地区あたりの人数

	男性	女性	計
高校生・10代	15名	15名	30名
20代	30名	30名	60名
30代	30名	30名	60名
40代	30名	30名	60名
50代	30名	30名	60名
60代	30名	30名	60名
70代～	15名	15名	30名
合計	180名	180名	360名

<合計> 360名×3地区=1,080名

○調査方法

対象者を無作為抽出したのち、調査票の配布及び回収は、郵送を基本として行った。（回答は無記名式）

○調査実施期間

平成31年2月20日～平成31年3月8日

3. 回収結果

配布数	回収数	回収率
1,080件	580件	53.7%

4. 報告書を見る際の留意点

- 回答者の割合（％）は、小数点以下第2位を四捨五入した。
- 図表中において、「不明」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものとした。
- アンケート調査票の本文中の設問の選択肢について、本報告書では文字数の関係で一部簡略化して記載している。

集計結果

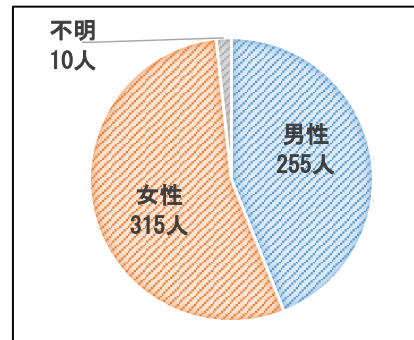
I 【ご自身】と【世帯構成】について

問1 (調査票回答者の) 性別について

○調査票回答者の性別構成は、「男性」が44.0%、「女性」が54.3%と、女性の回答が多くなっています。

○調査対象者(男女各540人)からみた性別回答率は、「男性」が47.2%、「女性」が58.3%となっています。

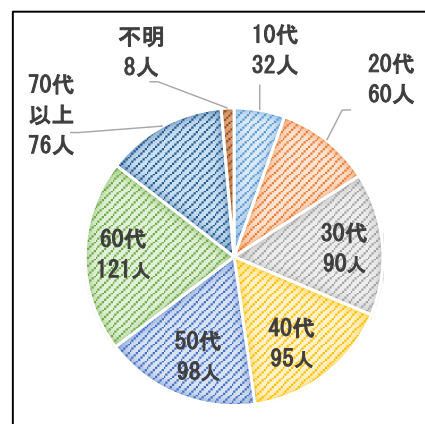
区分	人数(人)	割合(%)
男性	255	44.0
女性	315	54.3
不明	10	1.7
合計	580	100.0



問2 (調査票回答者の) 年齢層について<平成31年3月31日時点>

○年齢層は、「60代」が20.9%と最も多く、次いで「50代」「40代」「30代」が15~17%程度の割合で続いています。

区分	人数(人)	割合(%)	回答率(%)
10代	32	5.5	35.6
20代	60	10.3	33.3
30代	90	15.5	50.0
40代	95	16.4	52.8
50代	98	16.9	54.4
60代	121	20.9	67.2
70代以上	76	13.1	84.4
不明	8	1.4	4.4
合計	580	100.0	53.7



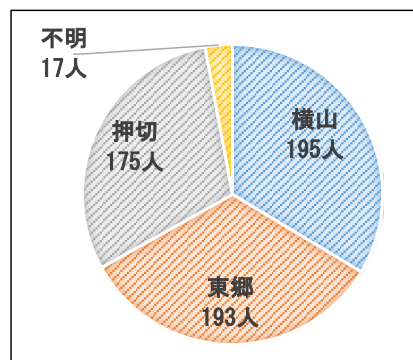
<男女別・年代別回答者数>

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計(人)
男性	15	23	37	46	48	54	32		255
女性	17	37	53	49	49	67	43		315
不明					1		1	8	10
計(人)	32	60	90	95	98	121	76	8	580

問3 (調査票回答者の) 居住地区について

○居住地区の割合は、3地区(「横山地区」「東郷地区」「押切地区」)均等に3割程度となっています。

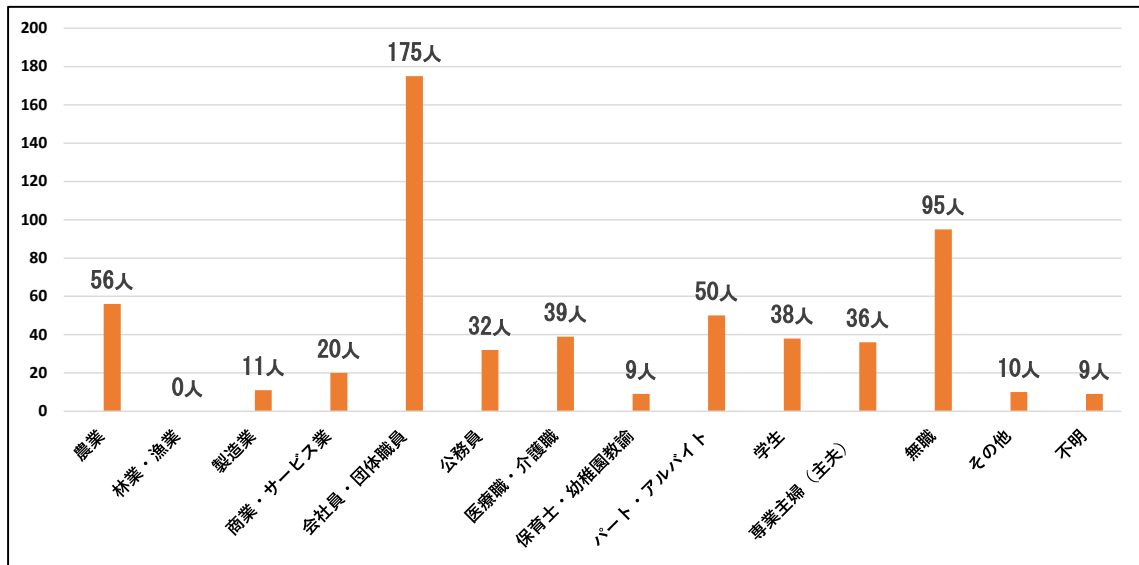
区分	人数(人)	割合(%)
横山地区	195	33.6
東郷地区	193	33.3
押切地区	175	30.2
不明	17	2.9
合計	580	100.0



問4 主な職業について(※兼業している場合は収入の多い方)

○主な職業について、「会社員・団体職員」が30.2%と最も多く、次いで「無職」が16.4%、「農業」が9.7%、「パート・アルバイト」が8.6%と続いています。

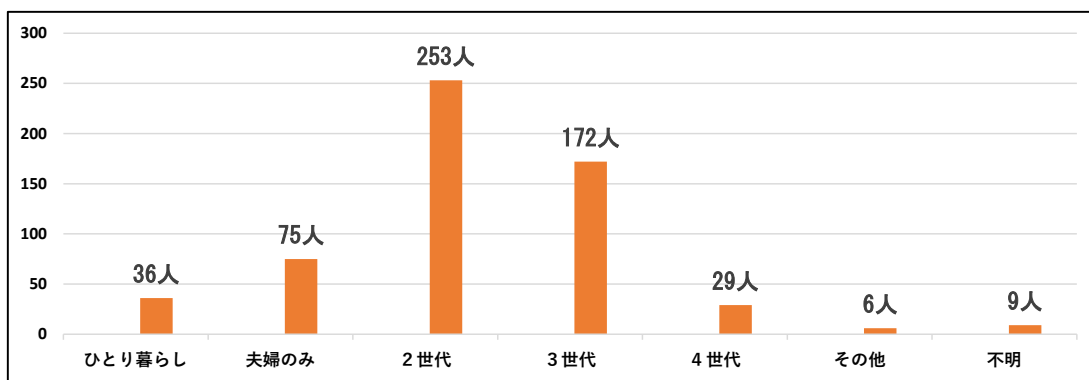
区分	人数(人)	割合(%)	備考(職業区分の詳細)
農業	56	9.7	自営業(農業)
林業・漁業	0	0.0	自営業(林業・漁業)
製造業	11	1.9	自営業(製造業・工業・大工・左官工等)
商業・サービス業	20	3.4	自営業(商業・サービス業)
会社員・団体職員	175	30.2	会社員・団体職員(農協職員、福祉団体職員等)
公務員	32	5.5	公務員(※看護師、保育士、幼稚園教諭を含まない)
医療職・介護職	39	6.7	医療職・介護職(医師、看護師・介護士・ケースワーカーなど)
保育士・幼稚園教諭	9	1.6	
パート・アルバイト	50	8.6	
学生	38	6.5	
専業主婦(主夫)	36	6.2	
無職	95	16.4	年金等生活者などを含む
その他	10	1.7	
不明	9	1.6	
合計	580	100.0	



問5 世帯について

- 世帯について、いわゆる核家族と言われる「2世代」が43.6%と最も多く、次いで「3世代」が29.7%となっています。
- 「2世代」「3世代」の合計で、全体の約3/4を占めています。

区分	人数(人)	割合(%)	備考(世帯区分の詳細)
ひとり暮らし	36	6.2	
夫婦のみ	75	12.9	
2世代	253	43.6	親と子の世帯
3世代	172	29.7	祖父母と親と子の世帯
4世代	29	5.0	曾祖父母・祖父母・親・子の世帯
その他	6	1.0	
不明	9	1.6	
合計	580	100.0	

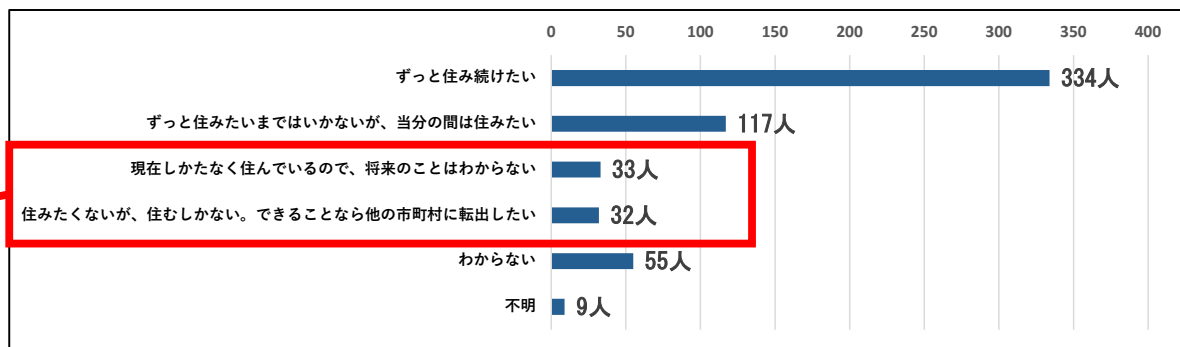


Ⅱ あなたのお住まいや生活環境について

問6 今後も三川町に住みたいと思いますか。

- 「ずっと住み続けたい」という方が半数以上を占め、「ずっと住みたいまではいかないが、当分の間は住みたい」を含めると、約8割の方が、三川町に住みたいと答えています。
 ○一方で、住みたくない、転出したいと思っている方が5.5%いることが分かります。

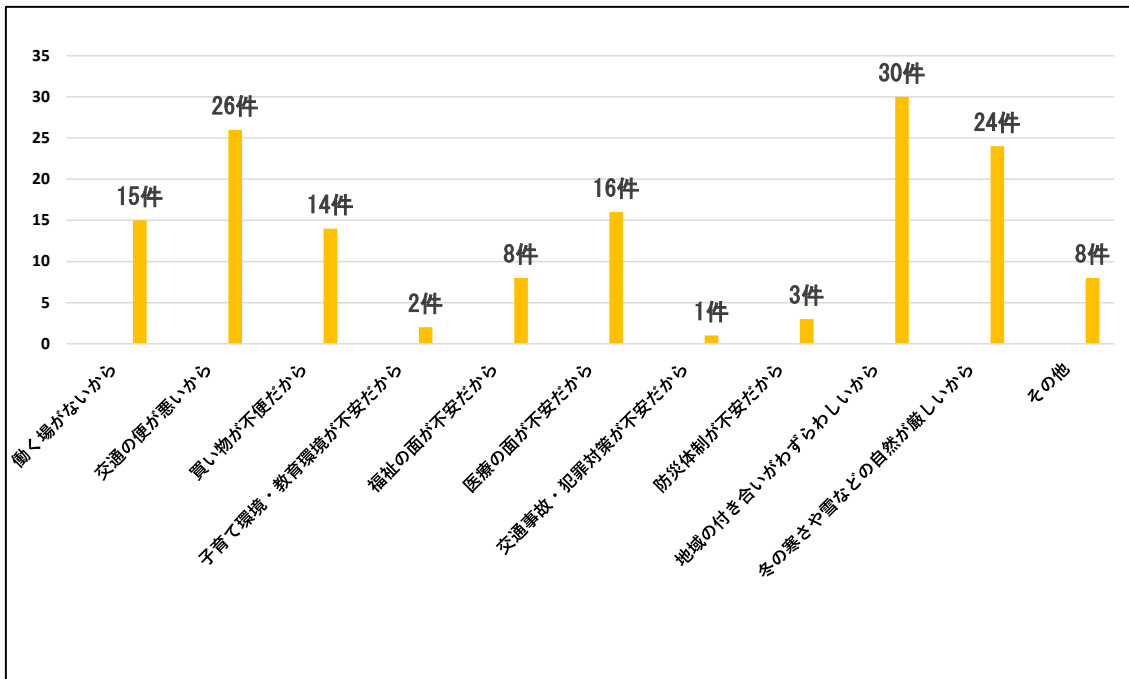
区 分	人数(人)	割合(%)
ずっと住み続けたい	334	57.6
ずっと住みたいまではいかないが、当分の間は住みたい	117	20.2
現在しかたなく住んでいるので、将来のことはわからない	33	5.7
住みたくないが、住むしかない。できることなら他の市町村に転出したい	32	5.5
わからない	55	9.5
不明	9	1.5
合 計	580	100.0



問6-1 <問6で「現在しかたなく住んでいるので、将来のことはわからない」「住みたくないが、住むしかない。できることなら他の市町村に転出したい」を選んだ方の回答>
 「住みたくない」「転出したい」と感じる理由は何ですか。(3つまでの複数回答)

- 一番大きな要因は「地域の付き合いがわずらわしいから」の20.4%、次いで「交通の便が悪いから」の17.7%となっています。

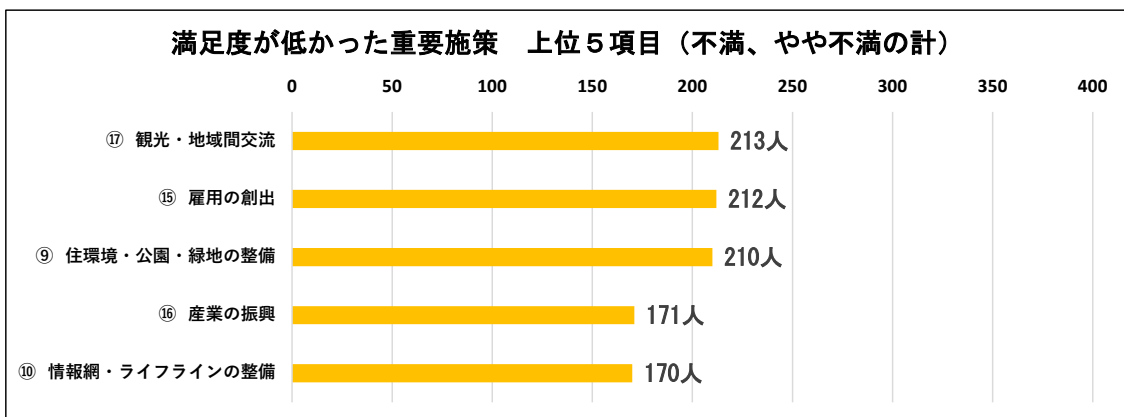
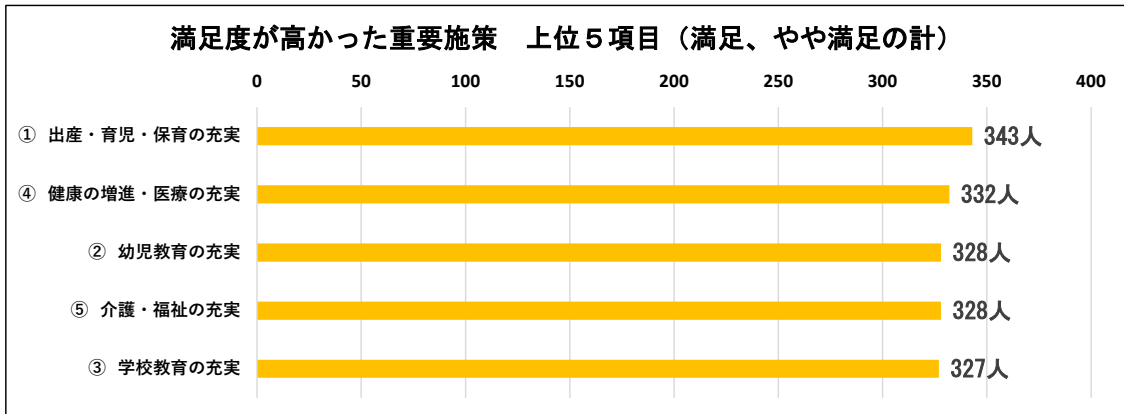
区 分	件数(件)	割合(%)
働く場がないから	15	10.2
交通の便が悪いから	26	17.7
買い物が不便だから	14	9.5
子育て環境・教育環境が不安だから	2	1.4
福祉の面が不安だから	8	5.4
医療の面が不安だから	16	10.9
交通事故・犯罪対策が不安だから	1	0.7
防災体制が不安だから	3	2.1
地域の付き合いがわずらわしいから	30	20.4
冬の寒さや雪などの自然が厳しいから	24	16.3
その他	8	5.4
合 計	147	100.0



Ⅲ 本町の総合計画に対する満足度について

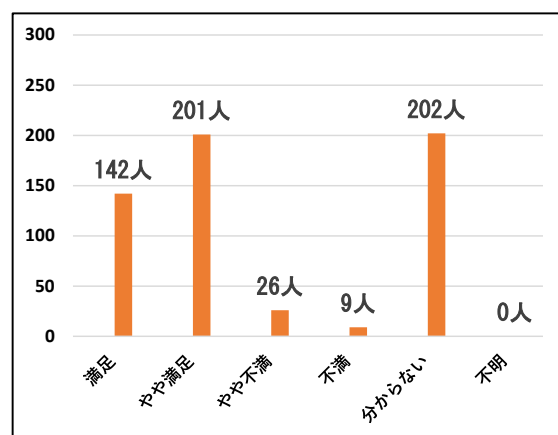
問7 現在の総合計画に掲げる町の重要施策に対する満足度について

- 「出産・育児・保育」「幼児教育」「学校教育」については、6割弱の方が「満足」又は「やや満足」と回答しています。
- 「健康の増進・医療」「介護・福祉」「環境美化」「防犯」「防災対策」「交通安全対策」については、5～6割程度の方が「満足」又は「やや満足」と回答する一方で、2割前後の方々は「やや不満」又は「不満」と回答しています。
- 「住環境・公園・緑地の整備」「情報網・ライフラインの整備」「雇用の創出」「産業振興」「観光・地域間交流」については、3～4割程度の方々が「やや不満」又は「不満」と回答しています。

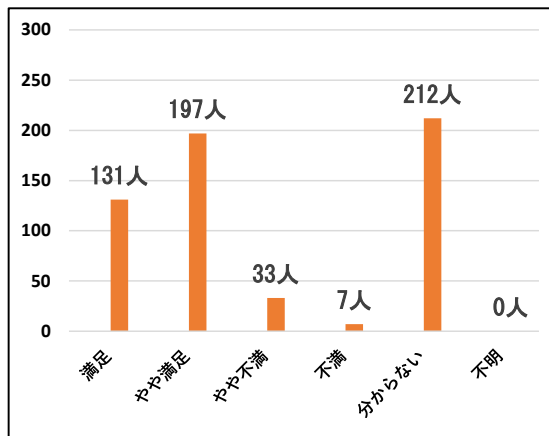


① 出産・育児・保育の充実

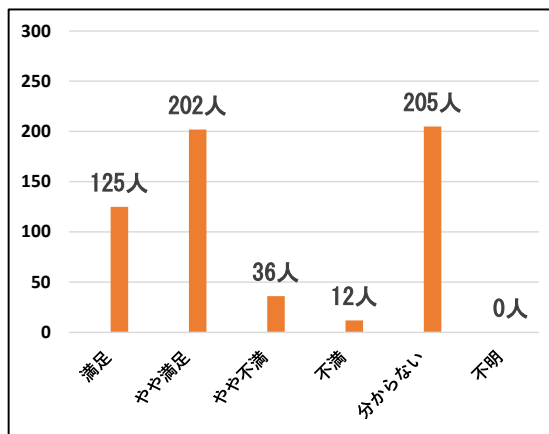
区分	人数(人)	割合(%)
満足	142	24.5
やや満足	201	34.7
やや不満	26	4.5
不満	9	1.5
分からない	202	34.8
不明	0	0.0
合計	580	100.0



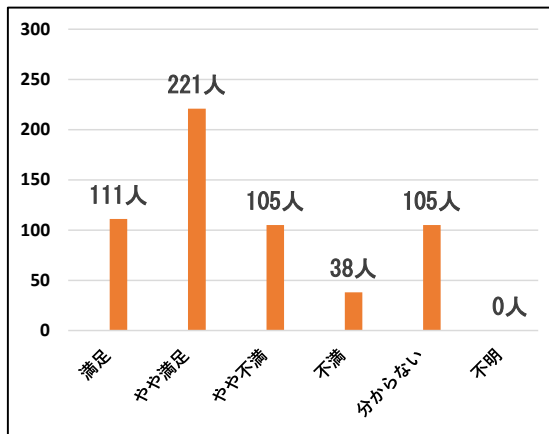
② 幼児教育の充実		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	131	22.6
やや満足	197	34.0
やや不満	33	5.7
不満	7	1.2
分からない	212	36.5
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



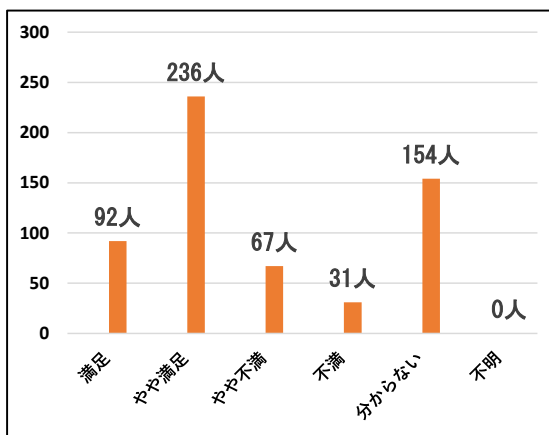
③ 学校教育の充実		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	125	21.6
やや満足	202	34.8
やや不満	36	6.2
不満	12	2.1
分からない	205	35.3
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



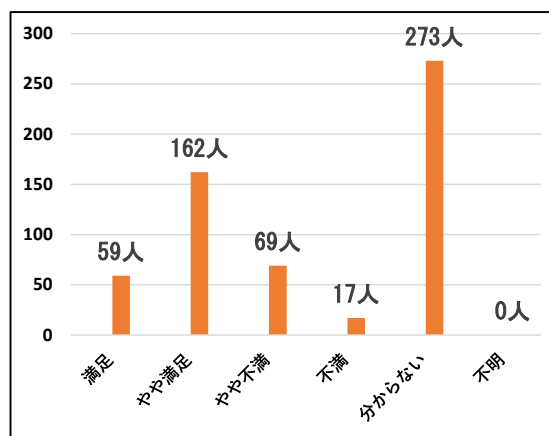
④ 健康の増進・医療の充実		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	111	19.1
やや満足	221	38.1
やや不満	105	18.1
不満	38	6.6
分からない	105	18.1
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



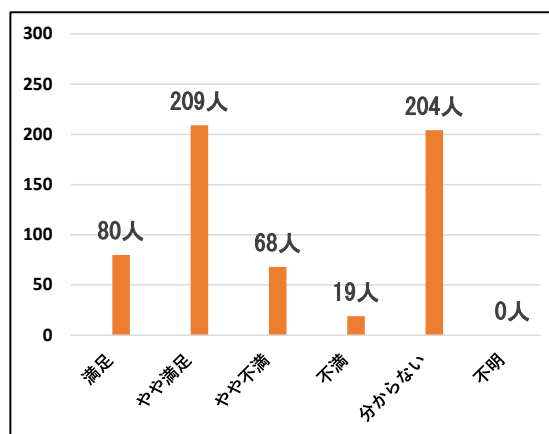
⑤ 介護・福祉の充実		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	92	15.9
やや満足	236	40.7
やや不満	67	11.5
不満	31	5.3
分からない	154	26.6
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



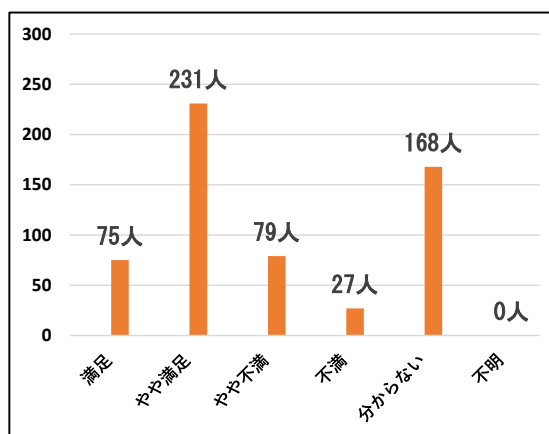
⑥ 生涯学習の振興		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	59	10.2
やや満足	162	27.9
やや不満	69	11.9
不満	17	2.9
分からない	273	47.1
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



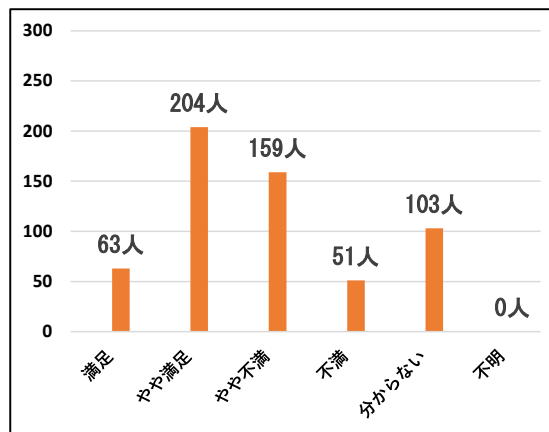
⑦ スポーツの振興		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	80	13.8
やや満足	209	36.0
やや不満	68	11.7
不満	19	3.3
分からない	204	35.2
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



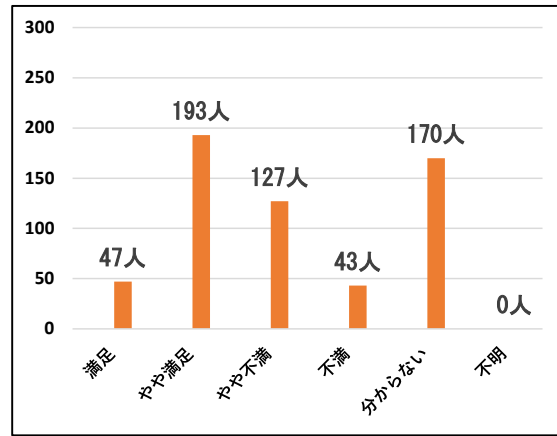
⑧ 環境美化の推進		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	75	12.9
やや満足	231	39.8
やや不満	79	13.6
不満	27	4.7
分からない	168	29.0
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



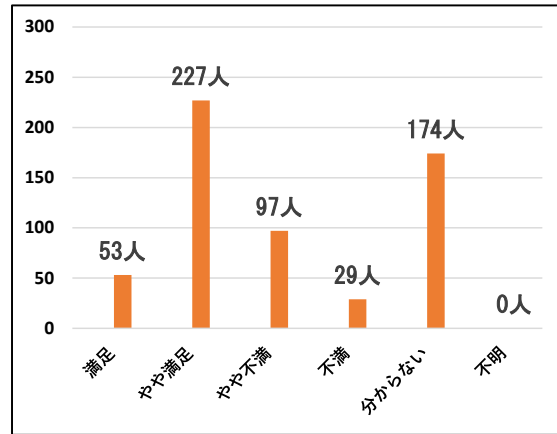
⑨ 住環境・公園・緑地の整備		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	63	10.9
やや満足	204	35.2
やや不満	159	27.4
不満	51	8.8
分からない	103	17.7
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



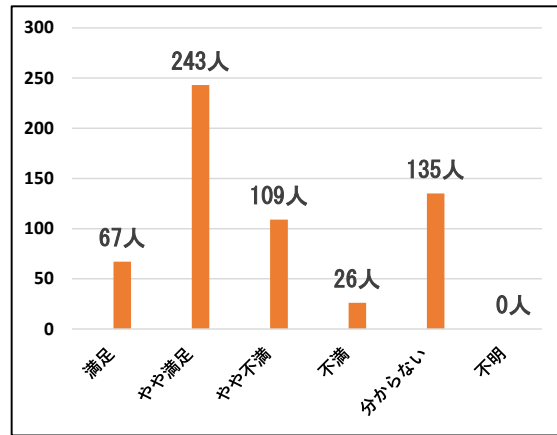
⑩ 情報網・ライフラインの整備		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	47	8.1
やや満足	193	33.3
やや不満	127	21.9
不満	43	7.4
分からない	170	29.3
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



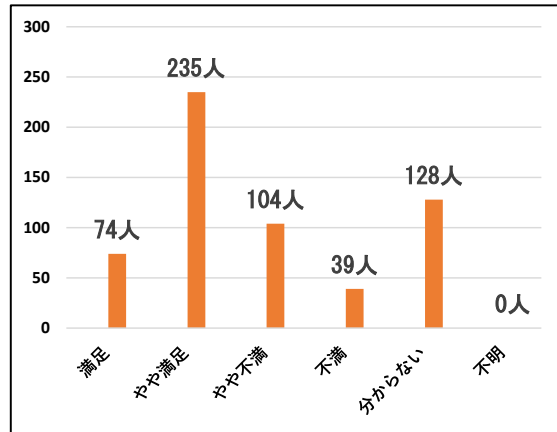
⑪ 防犯対策		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	53	9.1
やや満足	227	39.2
やや不満	97	16.7
不満	29	5.0
分からない	174	30.0
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



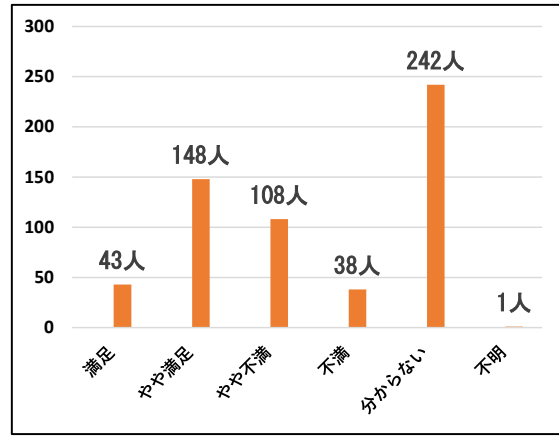
⑫ 防災対策		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	67	11.5
やや満足	243	41.9
やや不満	109	18.8
不満	26	4.5
分からない	135	23.3
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



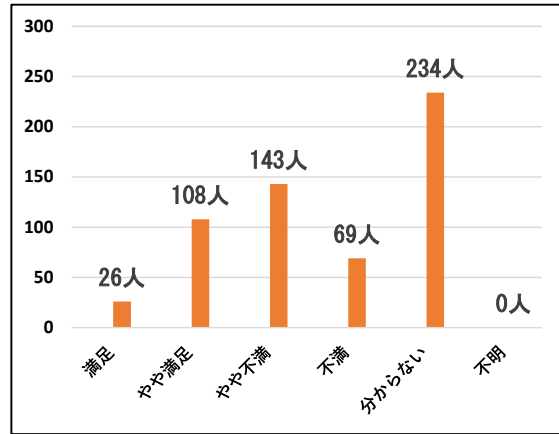
⑬ 交通安全対策		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	74	12.8
やや満足	235	40.5
やや不満	104	17.9
不満	39	6.7
分からない	128	22.1
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



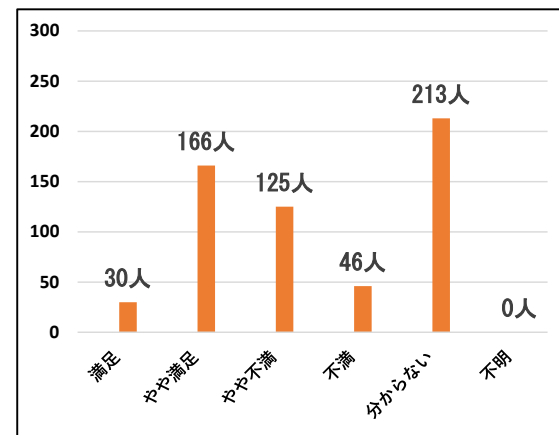
⑭ 土地利用対策		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	43	7.4
やや満足	148	25.5
やや不満	108	18.6
不満	38	6.6
分からない	242	41.7
不明	1	0.2
合 計	580	100.0



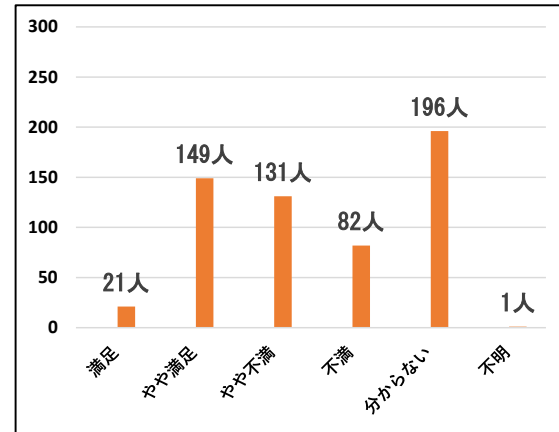
⑮ 雇用の創出		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	26	4.5
やや満足	108	18.6
やや不満	143	24.7
不満	69	11.9
分からない	234	40.3
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



⑯ 産業の振興		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	30	5.2
やや満足	166	28.6
やや不満	125	21.6
不満	46	7.9
分からない	213	36.7
不明	0	0.0
合 計	580	100.0



⑰ 観光・地域間交流		
区 分	人数(人)	割合(%)
満足	21	3.6
やや満足	149	25.7
やや不満	131	22.6
不満	82	14.1
分からない	196	33.8
不明	1	0.2
合 計	580	100.0

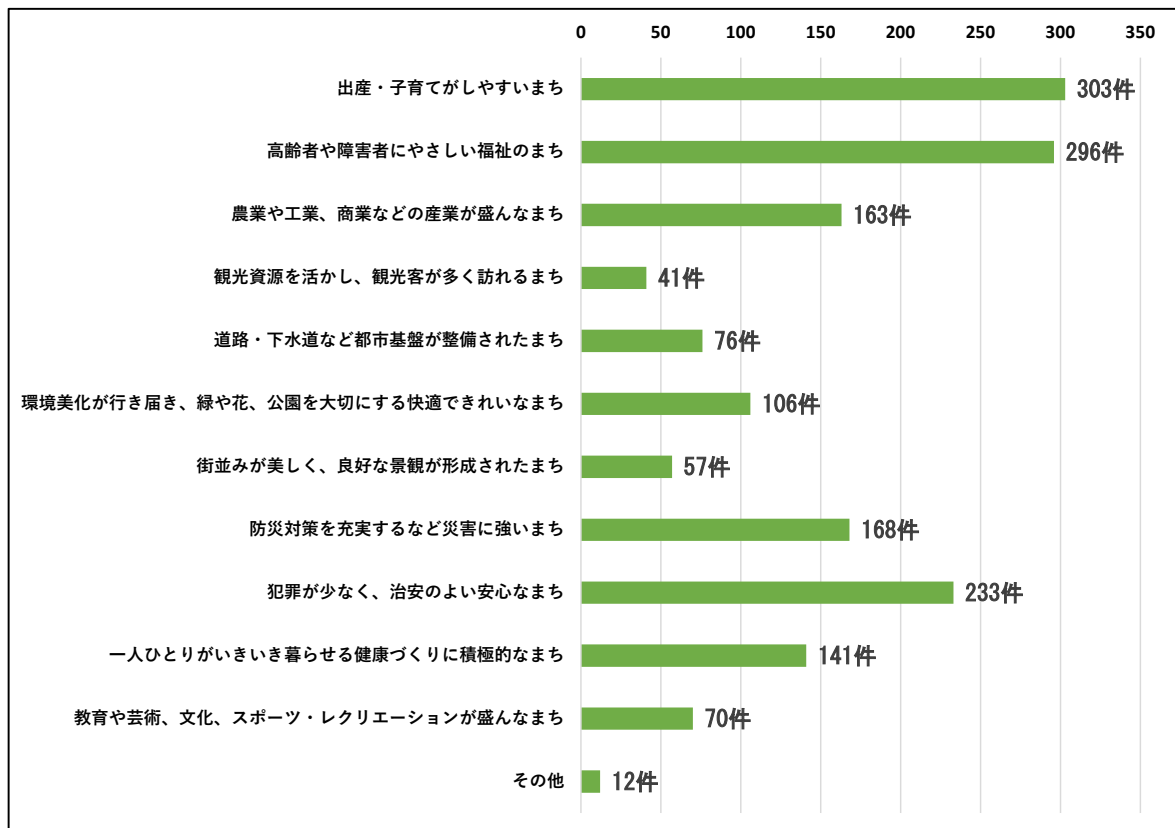


IV 三川町の将来像や期待する施策等について

問8 将来、三川町はどのようなまちになることを期待していますか。（3つまでの複数回答）

○「出産・子育てがしやすいまち」が18.2%と最も多く、次いで「高齢者や障害者にやさしい福祉のまち」が17.8%、「犯罪が少なく、治安のよい安心なまち」が14.0%となっています。

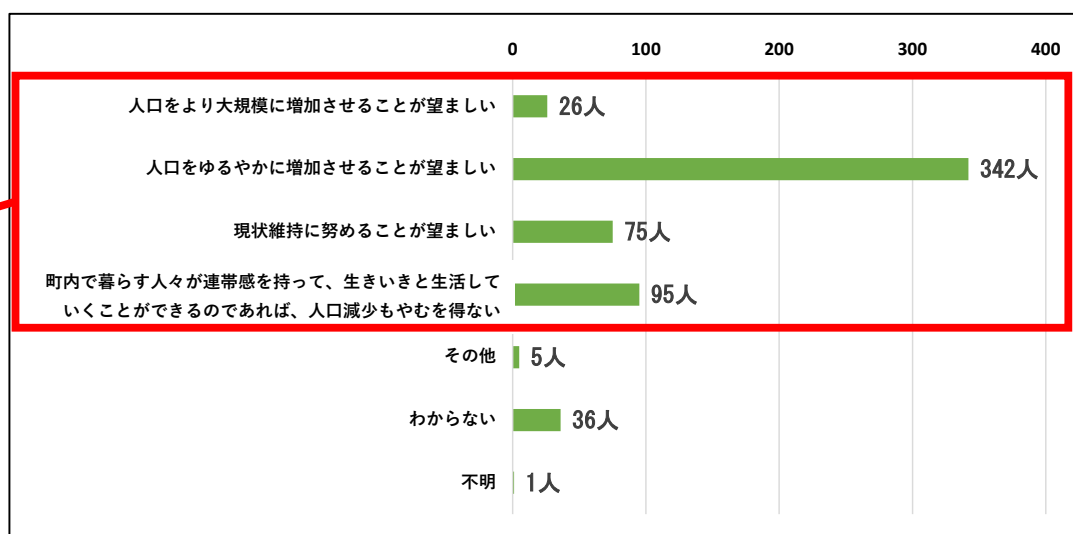
区 分	件数(件)	割合(%)
出産・子育てがしやすいまち	303	18.2
高齢者や障害者にやさしい福祉のまち	296	17.8
農業や工業、商業などの産業が盛んなまち	163	9.8
観光資源を活かし、観光客が多く訪れるまち	41	2.4
道路・下水道など都市基盤が整備されたまち	76	4.5
環境美化が行き届き、緑や花、公園を大切にす快適できれいなまち	106	6.4
街並みが美しく、良好な景観が形成されたまち	57	3.4
防災対策を充実するなど災害に強いまち	168	10.1
犯罪が少なく、治安のよい安心なまち	233	14.0
一人ひとりがいきいき暮らせる健康づくりに積極的なまち	141	8.5
教育や芸術、文化、スポーツ・レクリエーションが盛んなまち	70	4.2
その他	12	0.7
合 計	1,666	100.0



問9 将来、三川町の人口はどのようになることが望ましいと思いますか。

- 「人口をゆるやかに増加させることが望ましい」が59.0%と半数以上を占めています。
 ○その一方で、「(条件付きで)人口減少もやむを得ない」が16.4%、「現状維持に努めることが望ましい」が12.9%となっています。
 ○年代別にみても、ほぼ万遍なく回答されている中で、「(条件付きで)人口減少もやむを得ない」と回答した人の多くは、50代以上となっています。

区 分	人数(人)	割合(%)
人口をより大規模に増加させることが望ましい	26	4.5
人口をゆるやかに増加させることが望ましい	342	59.0
現状維持に努めることが望ましい	75	12.9
町内で暮らす人々が連帯感を持って、生きいきと生活していくことができるのであれば、人口減少もやむを得ない	95	16.4
その他	5	0.8
わからない	36	6.2
不明	1	0.2
合 計	580	100.0



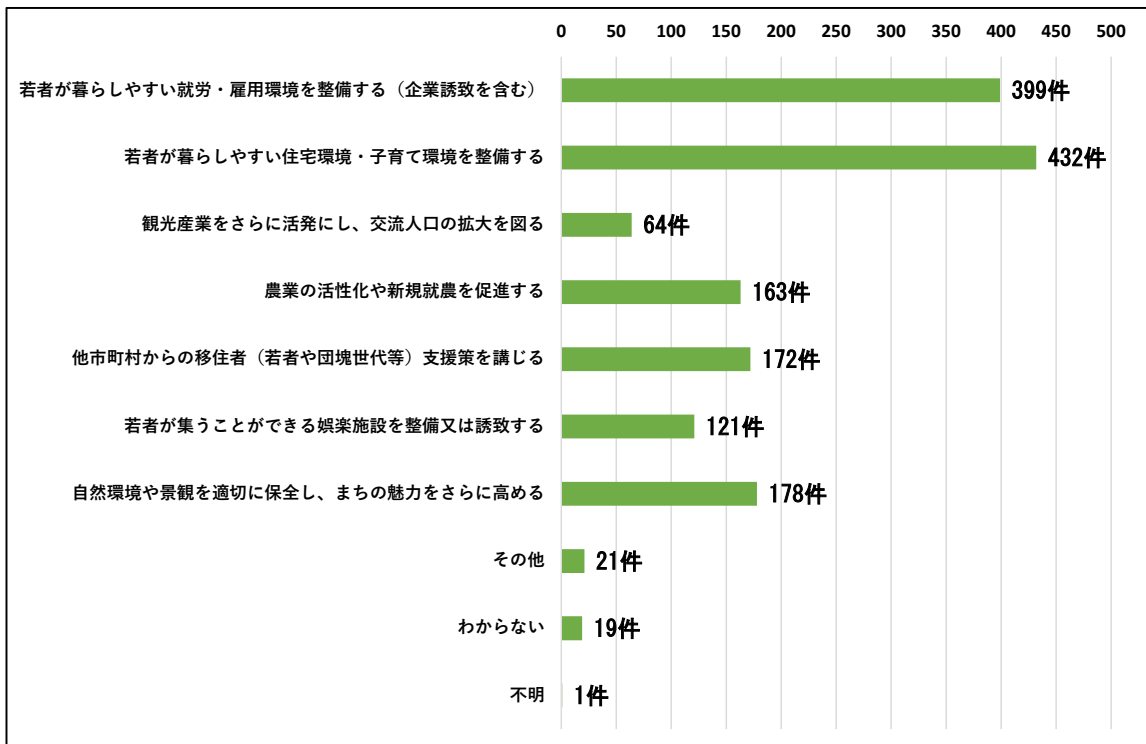
<年代別傾向>

区 分	人口をより大規模に増加させることが望ましい	人口をゆるやかに増加させることが望ましい	現状維持に努めることが望ましい	町内で暮らす人々が連帯感を持って、生きいきと生活していくことができるのであれば、人口減少もやむを得ない
10代		22	5	4
20代	4	35	11	4
30代	5	48	16	9
40代	3	62	12	14
50代	5	61	9	18
60代	3	67	16	27
70代以上	6	42	5	17
無回答		5	1	2
合 計	26	342	75	95

問10 今後、三川町の人口を増やすか、あるいは人口減少を抑制していくためにはどのようなことが効果的だと思いますか。（3つまでの複数回答）

○「若者が暮らしやすい住宅環境・子育て環境を整備する」が27.5%、「若者が暮らしやすい就労・雇用環境を整備する（企業誘致を含む）」が25.4%となっており、この2つで半数以上を占めています。

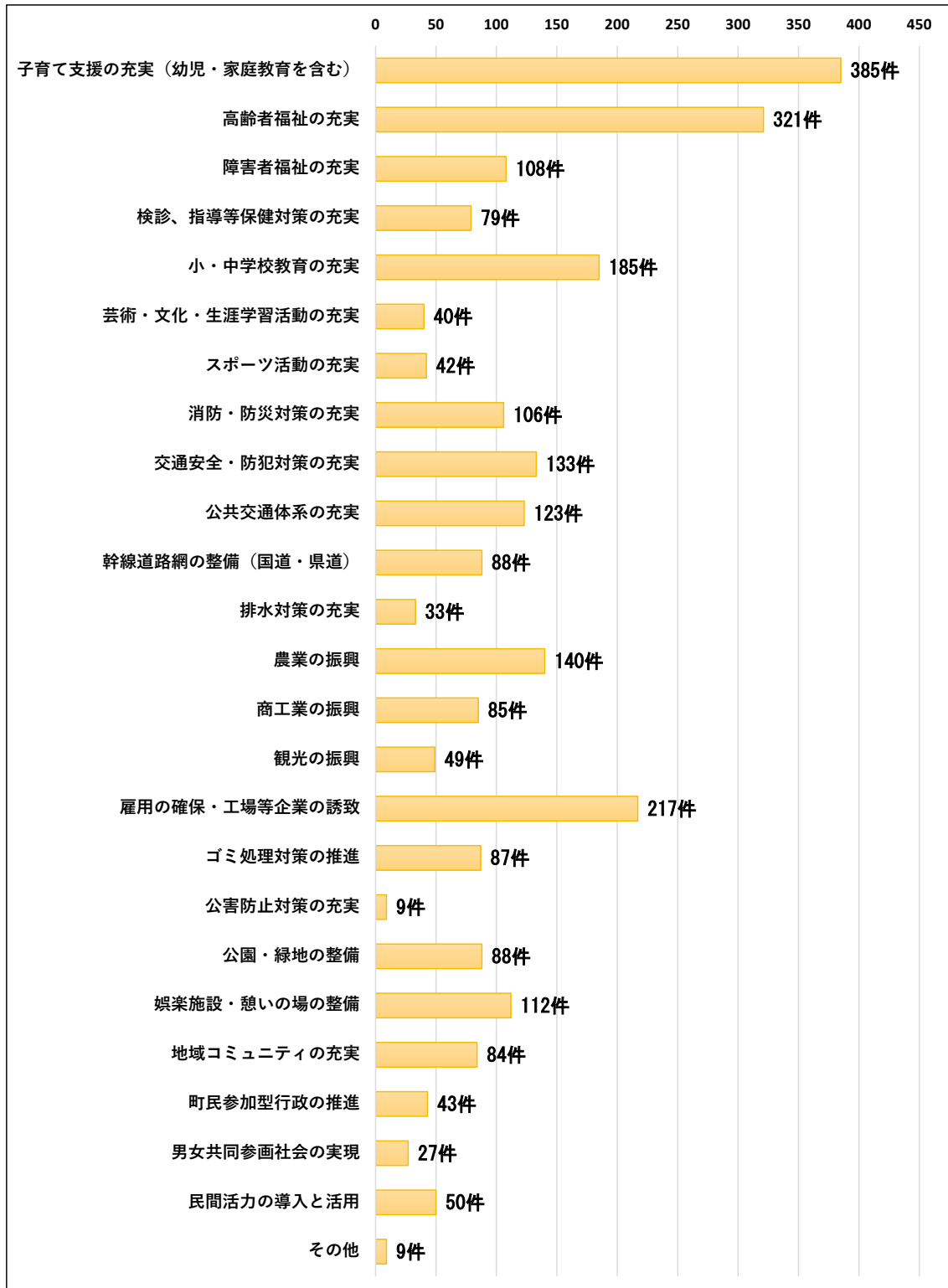
区 分	件数(件)	割合(%)
若者が暮らしやすい就労・雇用環境を整備する（企業誘致を含む）	399	25.4
若者が暮らしやすい住宅環境・子育て環境を整備する	432	27.5
観光産業をさらに活発にし、交流人口の拡大を図る	64	4.1
農業の活性化や新規就農を促進する	163	10.4
他市町村からの移住者（若者や団塊世代等）支援策を講じる	172	11.0
若者が集うことができる娯楽施設を整備又は誘致する	121	7.7
自然環境や景観を適切に保全し、まちの魅力をさらに高める	178	11.3
その他	21	1.3
わからない	19	1.2
不明	1	0.1
合 計	1,570	100.0



問11 これからのまちづくりのために特に推進すべきと思われる施策は何ですか。
(5つまでの複数回答)

○「子育て支援の充実（幼児・家庭教育を含む）」が14.6%、「高齢者福祉の充実」が12.2%、「雇用の確保・工場等企業の誘致」が8.2%と続いています。

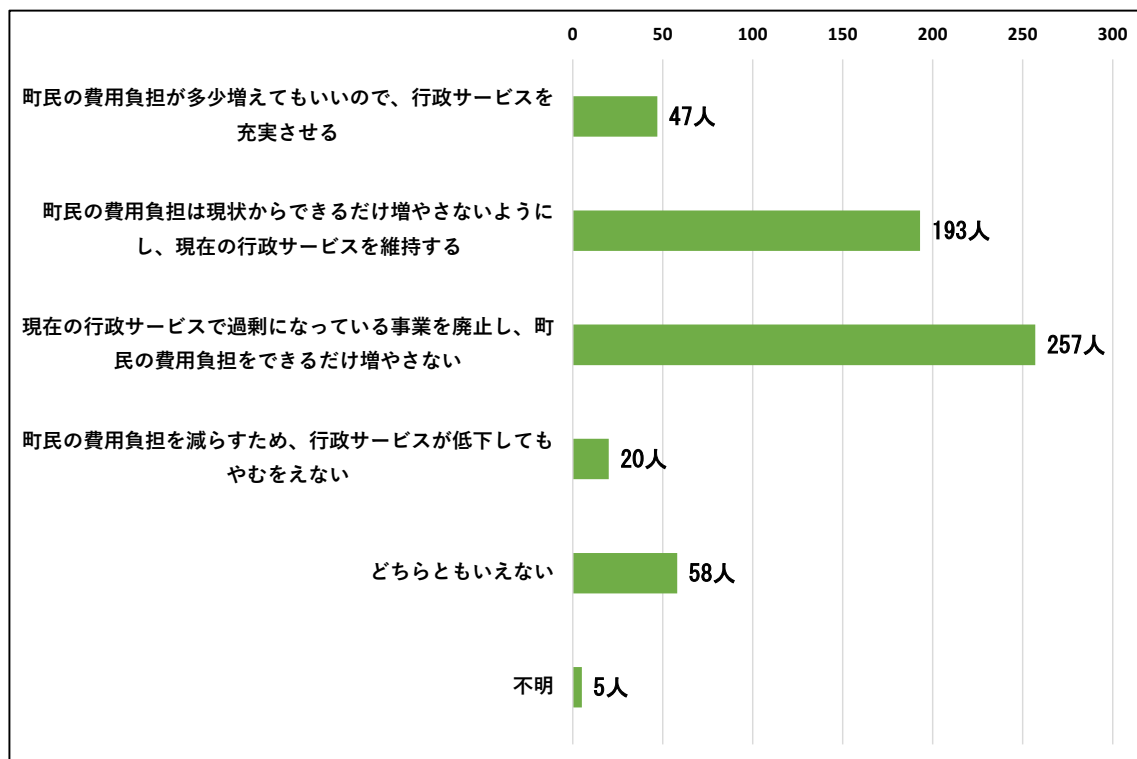
区 分	件数(件)	割合(%)
子育て支援の充実（幼児・家庭教育を含む）	385	14.6
高齢者福祉の充実	321	12.2
障害者福祉の充実	108	4.1
検診、指導等保健対策の充実	79	3.0
小・中学校教育の充実	185	7.0
芸術・文化・生涯学習活動の充実	40	1.5
スポーツ活動の充実	42	1.6
消防・防災対策の充実	106	4.0
交通安全・防犯対策の充実	133	5.0
公共交通体系の充実	123	4.7
幹線道路網の整備（国道・県道）	88	3.3
排水対策の充実	33	1.3
農業の振興	140	5.3
商工業の振興	85	3.2
観光の振興	49	1.9
雇用の確保・工場等企業の誘致	217	8.2
ゴミ処理対策の推進	87	3.3
公害防止対策の充実	9	0.3
公園・緑地の整備	88	3.3
娯楽施設・憩いの場の整備	112	4.2
地域コミュニティの充実	84	3.2
町民参加型行政の推進	43	1.6
男女共同参画社会の実現	27	1.0
民間活力の導入と活用	50	1.9
その他	9	0.3
合 計	2,643	100.0



問12 これからのまちづくりにおける町と町民との費用負担のあり方について

- 最も多いものが「現在の行政サービスで過剰になっている事業を廃止し、町民の費用負担をできるだけ増やさない」で44.3%。次いで、「町民の費用負担は現状からできるだけ増やさないようにし、現在の行政サービスを維持する」が33.3%となっています。
- 「町民の費用負担が多少増えてもいいので、行政サービスを充実させる」「町民の費用負担を減らすため、行政サービスが低下してもやむをえない」といった意見は少数となっています。

区 分	人数(人)	割合(%)
町民の費用負担が多少増えてもいいので、行政サービスを充実させる	47	8.1
町民の費用負担は現状からできるだけ増やさないようにし、現在の行政サービスを維持する	193	33.3
現在の行政サービスで過剰になっている事業を廃止し、町民の費用負担をできるだけ増やさない	257	44.3
町民の費用負担を減らすため、行政サービスが低下してもやむをえない	20	3.4
どちらともいえない	58	10.0
不明	5	0.9
合 計	580	100.0

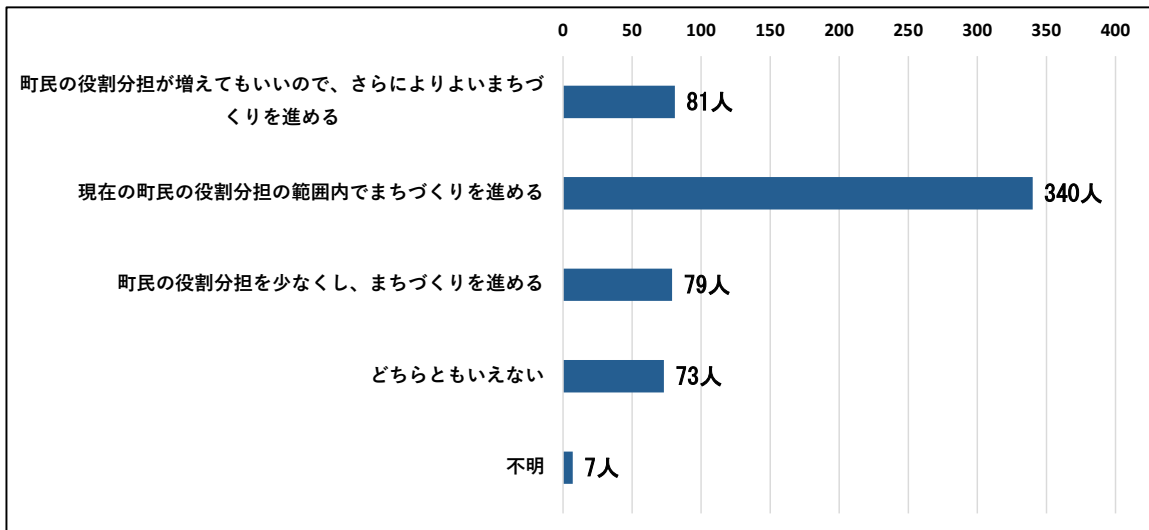


V 「まちづくり」への参加（参画）について

問13 町と町民との役割分担のあり方について

○「現在の町民の役割分担の範囲内でまちづくりを進める」が58.6%と半数以上を占めています。

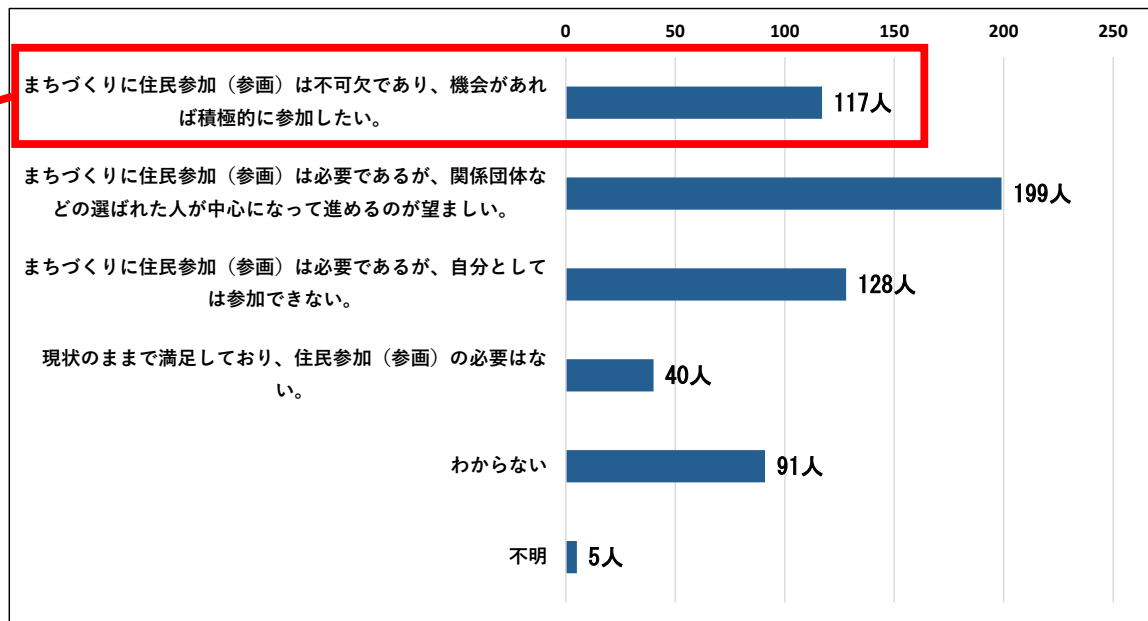
区 分	人数(人)	割合(%)
町民の役割分担が増えてもいいので、さらによりよいまちづくりを進める	81	14.0
現在の町民の役割分担の範囲内でまちづくりを進める	340	58.6
町民の役割分担を少なくし、まちづくりを進める	79	13.6
どちらともいえない	73	12.6
不明	7	1.2
合 計	580	100.0



問14 まちづくりへの参加（参画）について、どのようにお考えですか。

○「まちづくりに住民参加（参画）は必要であるが、関係団体などの選ばれた人が中心になって進めるのが望ましい」が34.3%で、次いで、（住民参加の必要性は感じながらも）「自分としては参加できない」、「機会があれば積極的に参加したい」がそれぞれ20%強となっています。

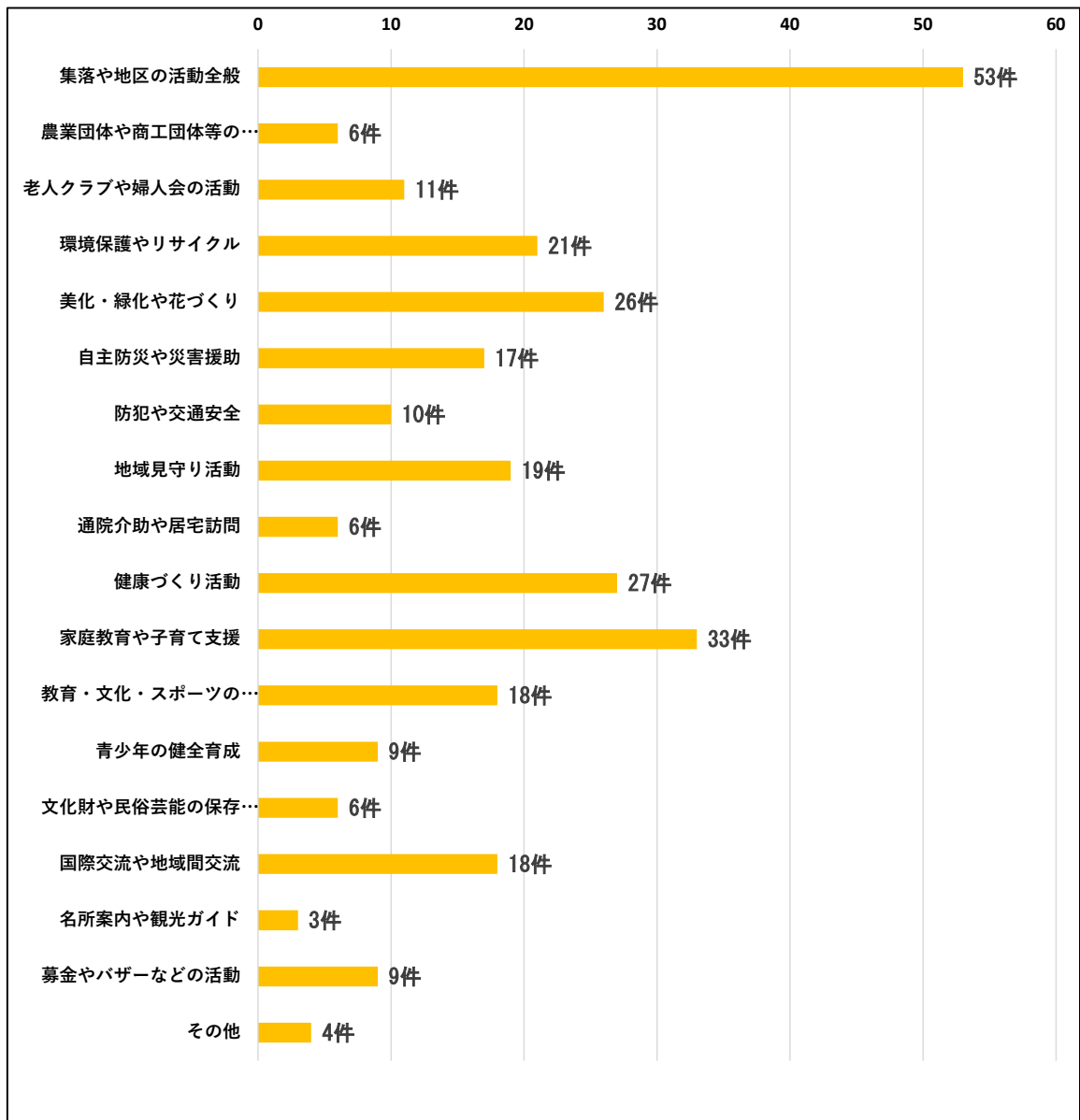
区 分	人数(人)	割合(%)
まちづくりに住民参加（参画）は不可欠であり、機会があれば積極的に参加したい。	117	20.2
まちづくりに住民参加（参画）は必要であるが、関係団体などの選ばれた人が中心になって進めるのが望ましい。	199	34.3
まちづくりに住民参加（参画）は必要であるが、自分としては参加できない。	128	22.1
現状のままで満足しており、住民参加（参画）の必要はない。	40	6.9
わからない	91	15.7
不明	5	0.8
合 計	580	100.0



問14-1 問14で「まちづくりに住民参加（参画）は不可欠であり、機会があれば積極的に参加したい」を選んだ方にお伺いします。
あなたは、どのような分野で参加（参画）したいと考えていますか。
（3つまでの複数回答）

○「集落や地区の活動全般」が17.9%、次いで「家庭教育や子育て支援」が11.2%、「健康づくり活動」が9.1%、「美化・緑化や花づくり」が8.8%と続いています。

区 分	件数(件)	割合(%)
集落や地区の活動全般	53	17.9
農業団体や商工団体等の活動	6	2.0
老人クラブや婦人会の活動	11	3.7
環境保護やリサイクル	21	7.1
美化・緑化や花づくり	26	8.8
自主防災や災害援助	17	5.8
防犯や交通安全	10	3.4
地域見守り活動	19	6.4
通院介助や居宅訪問	6	2.0
健康づくり活動	27	9.1
家庭教育や子育て支援	33	11.2
教育・文化・スポーツの指導	18	6.1
青少年の健全育成	9	3.0
文化財や民俗芸能の保存活動	6	2.0
国際交流や地域間交流	18	6.1
名所案内や観光ガイド	3	1.0
募金やバザーなどの活動	9	3.0
その他	4	1.4
合 計	296	100.0



問15 自由記載

内 容	分野区分
○ 町の施設のトイレに幼児を待たせる間に座らせる椅子があると安全と感じます。	1. 保育
○ 人口を増やすには子育て支援が効果的。東根市のタントクルセンターなど、参考になると思う。三川でも子育て交流施設を作るらしいが、タントクルセンター規模の遊び場を作らないと他市町村から人が集まらない（移住しない）。	1. 保育
○ 子育て政策において新しい施策がないので是非高校生の医療費無料化を実施してほしいです。他の町では高校生の医療費無料化やインフルエンザ予防接種の費用一部負担などが、とても魅力となっています。高校生からは、児童手当もなくなることから経済的負担も大きくなります。実現すれば町の新たな魅力となると思います。	1. 保育
○ 保育園の支援センターは午前中だけなので、午前寝すると間に合わなくてあきらめてしまいます。そして、ハイハイできない小さい子どもが遊べるものがほとんどない。1歳未満の子ども安心して遊べる施設、スペースがほしい。午後も行くところがあたらうれしい。	1. 保育
○ 子どもをみかわ幼保に通園させています。先生方には大変感謝しています。春休みの希望保育の期間が長く、お弁当持参が負担です。期間を短くしたり、給食を出していただける日を増やしてほしい。国では保育料無償化が決まっておりますが、三川はすでに無料だから、浮いた財源は子どものために使っていただけるのでしょうか？ 延長保育料を無料にするとか、考えはあるのでしょうか？	1. 保育
○ 三川町には、たくさん商業施設ができ、雇用の場が増えているが、子どもを預ける場所がなく、小学生になった時、おじいちゃん、おばあちゃんなど頼れるところがない家庭は、長期に働くことができず、近隣市に職場を探すことになる。	1. 保育
○ 2年前に三川に越してきましたが子育て環境や検診内容が充実して驚きました。これからも住み続けたい町です。	1. 保育
○ 一番必要な年齢の子育てへの支援をお願いしたい。子育てとは幼稚園で終了ではなく、それ以降が一番必要で長い。	1. 保育
○ 10月からの保育料無償化で現在より町の負担が少なくなるのであれば、その分を保育環境の改善（延長保育・バス運行費など）に使用してほしい。他の行政のようにランドセルプレゼントがあたらうれしい。	1. 保育
○ 子育て支援とよく耳にしますが、学童保育はその対象ではないのでしょうか。人数が多すぎて指導者が足りない。夏休みにプールに入れる子が限定されるなど幼保小中に比べて困っているけどどうしようもないなどと思っているお母さんがたくさんいるのに。補助金は頂いていて大変助かっていますが、学童に対してだけ知らないふりされているように感じる。子育て支援という中、働きながら子育てするお母さんは当たり前の社会なので学童に対しても対応お願いします。保護者による運営にも限度があると思います。	2. 教育
○ 学童保育を町営化すること。共働き、夜勤あり、両親の介護など、ただでさえ負担の多い世代なのに（学童保育の）役員2年間は自分が病気になるくらいでした。このままでは、子育てにやさしい町とは絶対に言ってほしくありません。	2. 教育

内 容	分野区分
○ 学童保育に子どもを預けています。保護者会で運営していますが、仕事しながらの運営はとても大変だと思います。これから、人口増加を望む町であれば、就労する保護者を支えられるよう、町での学童運営も必要なのではないのでしょうか。核家族も増加して学童利用も必ず増加してくるので、充実させてください。	2. 教育
○ 人口増加には子育て支援策が不可欠です。学童保育所の早期建設の実現をお願いします。	2. 教育
○ 子どもが大きくなり現在は学童は利用していませんが、未満児から保育園や学童を利用しました。習い事の送迎は頼めず、病後児保育や子育てサポートに登録して利用しました。核家族にとっては不便さを感じました。学童役員も大変でした。町の運営になりませんか。	2. 教育
○ 現在学童利用しています。三川の学童は人手不足や施設の老朽化を理由に保育ができないといっているように聞こえます。安全面に関わることかもしれませんが、学童に預けにくくなります。現実、週に何日かは留守番させています。他の地域では留守番させる方が心配だから学童をもっと利用してと、言ってくれるそうです。三川は反対のような気がします。子育て支援を掲げているのにがっかりです。	2. 教育
○ 住宅が増えたことで今後子どもが増えていくかなと感じます。一人ひとりのニーズにあった学校教育をお願いしたい。特に特別支援への対応を手厚くお願いします。	2. 教育
○ 小学校にスクールバスを完備してほしい。せめて低学年のうちには利用できるとありがたい。	2. 教育
○ 東郷小前の道路は、吹雪だと歩くの大変。小学生は冬期間全児バス通学してほしい。費用は保護者からの徴収で良い。	2. 教育
○ 結婚して三川に住んでいますが、とても住みよい町だと感じています。今後、防雪柵の設置充実、通学路の安全確保、小中学校全クラスへの冷房の設置を要望します。	2. 教育
○ 中学の女子制服はいまどきがないダサさ。学校も新しいので制服検討委員会とか聞いてほしいし参加したい。文化祭などで投票して新しい三川中の制服を子どもに着せたい。	2. 教育
○ 三川に不満はありません。未来の子どもたちのために教育の充実に力をそそいでほしい。	2. 教育
○ 三川に3つの小学校は不要です。	2. 教育
○ まちづくり参画の具体策として、町の職員として音楽専門指導員を配置するのはいかがでしょうか。英語のように音楽も特別な技術指導力を持った人が指導することで、小中の音楽教育が充実し町全体の芸術、文化、生涯学習活動の充実につながると思います。	2. 教育
○ 宅地開発やアパート建設などにより、核家族が多くなっているが、家庭において子どもの教育、しつけなど行き届いているのか心配される。	2. 教育
○ 受験生の親になって感じたが、学生が勉強する場所がほしい。三川は図書室もあるが、できれば個室スペースで集中できる場所がほしい。兄弟がいれば、うるさくて勉強できない人もいると思う。集中できる空間ができればいいと思う。	2. 教育

内 容	分野区分
○ 健康は満足しているが車の運転ができなくなってからのことを考えると、近くに店も医者もいなくて不安です。	3. 健康
○ 内科、整形外科、皮膚科があったら便利。カラオケ、飲食店があれば利用したい。娯楽関係が少ない。	3. 健康
○ 退職者等の有効な活用が必要。それには町全体で町民の健康維持に努めることが大切。	3. 健康
○ 町から健康づくり活動をかなり活発にやって頂いて大変ありがたいと思う。ただ、健康な人もそうでない人も一緒に活動なので、特別の枠で設けてもらえたらありがたい。例として個人的なことですが、コレステロールが高くて通院してまですが治らなくて悩んでいます。勉強会等して頂けたらと思います。	3. 健康
○ 三川町には医療機関が少ない。高齢になり車の運転ができなくなったとき他市町村の医療機関へ行くときの福祉サービスの検討をしていただきたいです。	3. 健康
○ 障害雇用に重点を置いてほしい。	4. 福祉
○ 福祉に関して、(老人・障害者・児童)他市に比べて充実していないと感じる。	4. 福祉
○ 高齢者、障害者への支援・手助けも年々悪くなっているような気がする。	4. 福祉
○ 介護に特化した町を目指してほしい。外国人介護スタッフや介護ロボなどを導入して介護の先端をいくような町になってほしい。	4. 福祉
○ 介護施設もなの花荘に入る人と民間の施設に入る人とは、入所料金の差が大きいことには驚きます。いろいろ条件があるにしろ、介護保険料は所得に応じて納めているのですからもう少し差のないよう町でも考えてもらいたい。	4. 福祉
○ 盆や正月、家に集まる機会に、子ども達から「どこに行ってもやっぱり山形はいい、そして住むのは三川町がいい」という会話で嬉しい気持ちになりました。これからも住みよい三川町が良いと言われるように私達も心がけたいと思う。身近にある町内会の公民館で毎週行われている100歳体操、出席率がとても良いです。感謝しています。	4. 福祉
○ 何もないけど、なんとなくいい町だと感じる。静かで素朴な農業主体の町でいいと思う。近隣の大きく豪華な施設に対抗せず、三川にしかない気の利いた文化施設で無名の人たちの発表の場を提供できたら素敵。車なしの公共交通網の充実は夢です。	5. 生涯学習
○ 歌声菜の花でもコールカトリアでも、カラオケ愛好会でもなく、ただ童謡や唱歌などを歌う、うたごえ喫茶のような催しがあれば参加したい。酒飲みのないもの。午前中にただ単純に歌えたらいいです。	5. 生涯学習
○ 三川町は沢山のボランティアの人達がおのおの得意分野で活躍していることが町の財産だと思います。お年寄りに行き届いたサービスが出来ているし、又、年配の方々自らアイデアを出し企画、参加している意欲は、見習うべき。ただ、子育て世代は今の時代、大変ですが、若い人が町に意欲的に参加できる(子どもと共に)ものがほしい。町内会でのこととなりますが、子どもたちの声が少ない現実がさびしいです。	5. 生涯学習
○ 町内に健康のために温水プールがほしい。雇用年齢70歳を希望します。	6. スポーツ

内 容	分野区分
○ 運動不足を感じます。老人向けの運動施設がほしい。	6. スポーツ
○ スポーツの合宿誘致先として三川町は最適だと思います。三川、スポーツとも関わり合っていたらいいです。	6. スポーツ
○ 町民体育館を新しくしてほしい。スポ少、部活動の大会誘致も必要では？ 現状では古くて恥ずかしい。	6. スポーツ
○ 三川中に空手道部を作ってほしい。スポ少あるので中学でもする人増えると思う。	6. スポーツ
○ みかわスポーツクラブは成功していますか？ 種目がどうも・・・。ストレッチとかヨガなら行きたいが・・・。秋のスポレク種目は何年もマイナースポーツを続けていますが盛り上がっていますか？	6. スポーツ
○ バasketコートを作ってほしい。屋外で中高生が体を動かして遊べる場所を作ってほしい。	6. スポーツ
○ 例えば、人工芝グラウンドの建設。→大会で子ども、保護者が集う。→周辺商店が活性化。	6. スポーツ
○ スケートボードパークの早期設備充実。無料W i F iスポット拡大。	6. スポーツ
○ 街路樹（花壇ブロック）の手入れをしてほしい。出来ないならなくしてほしい。体育館を新しくしてほしい。交通安全対策に力を入れてほしい。工業団地や働く場を増やしてほしい。駅がないので高校生の通学が大変。せめて鶴岡方面の高校への送迎バスのようなものがあると便利だと思う。	7. 住環境
○ 道路に犬の糞が落ちている。糞の処理をしない人が多すぎるので指導すべき。	7. 住環境
○ あまりにも個人情報が大変だからとよそ様のことには触れず、難しい世の中だと感じる。町内会には空き家があり、草、木の枝が伸び、うちで始末したりしていて、冬は狸がでたり荒れています。	7. 住環境
○ 赤川の川原がやぶと化している。昔、川で泳いだ頃のようにとは望まないが、せめて清い川の流れの赤川の調べを川原の風景とともに味わいたい。	7. 住環境
○ 人口を増やすにはアパートの増設、交通の便を良くすることが必要。イオン三川以外に店を増やし、県外の人にも来るような計画を立てたほうがよい。	7. 住環境
○ 近所の公園は遊具が少なく、維持は大変だと思うので、散歩ができる範囲で遊具等充実した公園がほしい。	7. 住環境
○ 公園や緑地でバーベキューや芋煮会ができる場所の充実を凶っていただきたい。また、雨天や冬期間に子ども達が遊べる施設を整備していただきたい。	7. 住環境
○ 子どもが増えているため安全に遊べる施設や公園、学童を充実させてほしい。	7. 住環境
○ 公園の充実をお願いしたい。	7. 住環境
○ 近所の公園はゲートボール場としての役割が優先され残念に思う。ポールが差し込んだままで危ない。草もゲートボール側は管理されて遊具付近は生えたままになっている。	7. 住環境

内 容	分野区分
○ 東郷地区には公園が少なく子どもが遊べる場所がほしい。冬は風が強いので暴風対策を進めてほしい。	7. 住環境
○ 猪子公園の老朽化がひどくて危険です。	7. 住環境
○ 「川まちづくり」? だったか、覚えてないのですが、堤防上に桜を植えるという案があったと思います。秋田県湯沢市を流れる雄物川にも「桜堤防」があります。桜の老木化により堤防の強度が低下するデータが出ています。桜を堤防に植える際は60~100年後の堤防の強度も考えるべきだと思います。	7. 住環境
○ 赤川河川敷をきれいにしてほしい。川面が土手から見えないと増水時も気が付きづらいし美しくない。公園作りよりも、木を刈るだけできれいになります。広い遊び場にもなります。	7. 住環境
○ 新しい街並みに、新しい家が増え、活気あってよいが、一方で空き家があつたりでバラバラの印象がある。緑化した公園がところどころにあれば緩和されて美化につながる。	7. 住環境
○ 排水対策を急務にして頂きたい。町民を災害から守るため、特に押切地域に関しては、排水が集まる構図になっているため、農作物に対する被害も甚大だ。	7. 住環境
○ 家の前の道路に側溝がないので大雨の時大変です。どうか側溝お願いします。大雨の時パトロールお願いします。	7. 住環境
○ 大雨時の治水対策：尾花排水機が稼働する時、D線排水の水は速く引きますが、尾花地区上流の東沼、善阿弥地区の排水が滞り、ポンプ前で尾花排水に流れ込む状況が見られる。排水路構造（設計）改良をお願いしたい。	7. 住環境
○ 除雪が遅い。近所で道路に雪を出す家があるので指導すべき。	7. 住環境
○ 除雪車が来ると家の前に雪の塊、毎回置いていかれるが、今年も手で動かせないほどの大きな塊があった。丁寧な除雪をお願いしたい。	7. 住環境
○ ずっと先の未来を考えると若者や子育てに関して力を入れていかなければいけないが、あくまで個人の意見としては夫婦のみの私達の老後も心配であり、将来運転出来なくなったら今の場所では不便かも、と考えます。また、住所が長いので老いてくると書くのが大変になるだろうと想像します。私は他から転入してきたので、長い住所にストレスを感じたりします。	8. 情報
○ どんな行政サービスをしているのか情報発信してほしい。町でがんばっていることや、良さが伝わってこない。（住宅補助金はスムーズに頂けて感謝しています）。三川の人々と関わる機会があり、三川の良さを知り住むことに決めました。好きなのでより良い三川町のためにがんばっていただければと思う。	8. 情報
○ 「広報みかわ」など良く目を通していますが、町がどのような計画をたて、現状がどうなっていて、どこまで進んでいるかなど良くわからないのでもっと町民に対して知らせる工夫をしたほうが良いと思います。	8. 情報
○ 広報が酒田、鶴岡に比べて見どころがなく、マンネリでつまらない。町外勤務なので情勢を知りたいので目を通しますが、おざなり感を感じる。	8. 情報

内 容	分野区分
○ 移住してまもなく、町の情報がいまいちわかりにくい。広報以外のツールで、情報公開の方法を充実させてほしい。町のホームページも見にくい。インターネットやSNSのほうが使いやすいと思います。子どもの健診日予定表は年度替わりで、1年分いただけると嬉しいです。	8. 情報
○ 小中学校の頃は町が取り組んでいることを知る機会が多かったが、高校になるとなかなか情報が入ってこない。もっと情報発信してほしい。	8. 情報
○ 運転免許返上後の移動手段に不健康な人間は大変不安です。歩いて目的地に行くことは無理です。町内外を循環できる公共乗り物を早急に考えてほしい。	9. 公共交通
○ 公共交通機関の充実を図ってほしい。	9. 公共交通
○ 公共交通の充実をお願いします。（三川⇄鶴岡⇄酒田⇄空港）23時頃までの交通手段。	9. 公共交通
○ 酒田や鶴岡にストレスなく行けるように交通機関の整備が必要です。若者の移動が制限されると、町を出たくなる。結果として人口増加は見込めないと思う。	9. 公共交通
○ 親が高齢となり、車の運転に不安を感じる。免許返納後、買い物や通院ができなくなり、家にこもりきりで知人との交流がなくなるので悩んでいます。高齢者のバス・タクシー対策の充実をお願いします。	9. 公共交通
○ 今は運転できますが、特に冬地吹雪の時など、通院等のため鶴岡へ行くことが大変です。週何回とか町の車があればと願っています。運転できない人も困っています。	9. 公共交通
○ これからのまちづくりには人口増加が欠かせないと思います。そのためにも他地域と結ぶ高速交通網の整備が必要です。強かに推進してもらいたい。	9. 公共交通
○ 冬場の積雪による渋滞で三川バイパスも蛾眉橋付近も大渋滞し、子供を学校に送りだしてから出勤すると遅刻します。交通インフラの整備と、日曜日休みの企業を誘致してくれると良いと思っています。	9. 公共交通
○ 町だけの問題ではないと思うが、蛾眉橋の渋滞を緩和する対策を早急に講じてほしい。	9. 公共交通
○ 子育て支援は満足しているが、高校生になった時の交通手段がなく、行く高校が制限される。共働きで時間もなく、送迎が困難です。	9. 公共交通
○ 公共交通機関が不便で子どもが高校生になったら通学大変。	9. 公共交通
○ 三川に嫁いできて、とても住みやすく子育てしやすい環境だと思いますが、子どもが中高生になったら公共交通機関（路線バス）の少なさに不安を感じます。中学校の冬季バス利用でも保護者の負担が多いのではないかと、聞いた話で感じています。	9. 公共交通
○ いつも職員の方にお気遣いいただいてほぼ、不安なく生活できています。最近のニュースで犯罪に対しての手薄感を思い、昼でも年寄りだけの時間に不安を感じることがあります。警察の方などもう少し悪い事が入ってこないよう協力していただければと思います。	10. 防犯
○ 速度違反をきちんと取り締まってほしい。通学の列に車が突っ込む事故が多いのに対策がずっと無く危ない。教育委員会で定める距離になっていないので徒歩といわれているのに安全面がとても雑すぎです。	10. 防犯

内 容	分野区分
○ 防災無線が聞き取りにくいときがあるので、何回も言ってほしい。	11. 防災
○ 防災無線がよく聞き取れないので有線など家庭に1台あるとわかりやすい。簡単にはいかないと思うけど、あるといいなと思います。	11. 防災
○ 防災無線が家の中で聞こえなくて内容が全く伝わらないことがあるので、各地区にもう2つ位増やしてほしい。川が氾濫した際に高台などの避難場所がないので、各小学校や庄内総合支庁、イオンの近くに障害者や高齢者もすぐに避難できるビルや高台を整備すればいいのではないか。避難訓練も年4回実施するように希望します。早急の対応願います。	11. 防災
○ 災害発生時用の食料や機材の備蓄をしっかりともらいたい。	11. 防災
○ 旧国道の道路の傷みがひどくて心配になります。赤川の堤防の役目も兼ねていると思うので災害にあったら崩れるのではと心配です。	11. 防災
○ 東郷小への通学路防護柵の早期設置をお願いしたい。	12. 交通安全
○ 町内会の道路が狭くカーブも多い。また、朝の出勤時には、三川バイパスや蛾眉橋付近の交通量が多くなり、信号回避のため、車が小学生の通学路をスピードを上げて走ります。冬は狭い道の両端に除雪してあり、その横を子どもが歩きツルツルの道路を車が飛ばします。せめて片側に歩道がほしい。	12. 交通安全
○ 新興住宅地を増やして人口を増やすのは人口増加、町の税収アップなどのため良い面ではあるが、朝の蛾眉橋付近の交通渋滞が年々ひどくなってきており、毎朝通勤時にストレスを感じている。今後さらにひどくなる事が考えられるので、人口アップ策と同時に対策を講じてほしい。	12. 交通安全
○ 猪子地内の空港からのT字路に信号がほしい。	12. 交通安全
○ 両田川橋の信号（押切～猪子へ）の青の時間が短すぎるので長くしてほしい。	12. 交通安全
○ 幸栄堂前の赤い舗装部分に車が駐車して通れない。冬、幸栄堂前街灯に雪が集められ、下から道路状況が見えない。	12. 交通安全
○ 街灯を増やしてほしい。夜暗くて運転できない。	12. 交通安全
○ 防犯灯や街路灯が少なすぎ。夜は暗すぎて歩行者を確認できない。いつ事故が起きてもおかしくない。	12. 交通安全
○ 両田川橋の通行が、通勤通学時や土日・祝日にもスムーズにできるよう早期の対策をお願いしたい。	12. 交通安全
○ 両田川橋に自転車歩行者専用道路がほしい。	12. 交通安全
○ 20年程前にも両田川橋の（架け替え）要望を出しましたが、塗装、補強工事のみになっています。死亡事故も起きているし、運転する側はヒヤッとします。お年寄りや中高生を見ると切なくなります。絶対歩行者道路は必要です。何回でも言います！！	12. 交通安全
○ 若者の住宅環境、子育て環境を充実してほしい。7号バイパス西側に何か作ってほしい。	13. 土地利用
○ 共同墓地が必要。	13. 土地利用

内 容	分野区分
○ 田んぼ道が好きだったのに工業団地を増やしてまで、三川に人を集める必要があるだろうか。それより、電車やバス路線の充実を図れば、もっと人が増えて高齢者がどこでも行きやすくなるのではないか。	13. 土地利用
○ 三川は庄内の中心にある優位性を活かしきれていないのもったいないと思う。町単独で施設を建てるのではなく、庄内全体で集客できる施設を誘致してほしい。	13. 土地利用
○ せっかく空港が近く、近隣市町の駅からバスも出ているので、もっと活用してほしい。イオン周辺でも、ライブハウスなど、娯楽施設ができれば県内外からいろいろな人に来てもらえると思う。ライブのついでに観光もしてもらえて、期待できるのではないか。	13. 土地利用
○ イオン、猪子周辺の住宅開発が必要と思う。庄内総合支庁を移転する場合は、イオン周辺に誘致すべき。	13. 土地利用
○ 一部の地区の新興住宅街乱立はやめてほしい。一部の地区のみ子どもが多く、少ない地区との差がある。また、その子供が成長し、進学等で転居したときの過疎化が心配される。	13. 土地利用
○ 三川は観光資源が豊かでないから、企業誘致や子育て支援に力を入れていくことに重きをおいたほうが良い。	14. 雇用
○ 若い人が住み続けるには、雇用と子育て環境の充実が重要だと思う。	14. 雇用
○ 現在大学生の娘は卒業したら帰ってくると思いますが、地元で働く場所、十分な収入が見込める企業があるのか心配です。三川は田んぼの緑もあって、自然が豊かで子どもも好きなようなので住みよい町であってほしいと思います。	14. 雇用
○ 若者が他県の大学に行っても庄内で働ける場所がない。ある程度の収入や労働条件がないとやはり県外で就職せざるを得なくなる。Uターンできる場所が少ない。庄内で、できれば三川で働ける場所をつくってほしい。	14. 雇用
○ 人口が減少しているにもかかわらず、新しい建物を建てて大丈夫か？ 魅力ある仕事がないため、子どもたちは他県に出ていく。まして山形県は賃金が低い、他県で働いてきた人、Uターンしても住みにくいと思われる。	14. 雇用
○ 町にあるものを生かして発展していく知恵を町民が出し合って、町民一人ひとりが出費を少なくするよう努力する意識が必要。三川の特産品を大切にする。三川町民である誇りを持って暮らす心がけが必要。	15. 産業
○ イオン周辺で飲食レストランの誘致（山形の食材で）を希望します。	15. 産業
○ イオン三川以外の飲食店がもっとあればいいと思う。また、小さい子どもも連れていけるところがあると助かる。	15. 産業
○ イオン周辺以外に商店街みたいなものがあればいい。買い物・飲食店がない。子ども、若者の支援を充実させてほしい。	15. 産業
○ 宿泊施設の「田田の宿」をもう少しグレードアップしてもらえたらと思います。	15. 産業
○ ゼビオの近くにアニメイトがほしい。	15. 産業

内 容	分野区分
○ 横山地区にスーパー、コンビニを増やしてほしい。保育園の充実、救急車の常備をお願いしたい。	15. 産業
○ 地域と企業がコラボする事業があれば良い。	15. 産業
○ いろり火の里・道の駅周辺に足湯や花壇、遊具などがあればと思う。わざわざでも遊びに来て、お金を落としてもらう。(宿泊、温泉利用、ラコスで買い物、等)花壇や草取りはボランティアを募り、皆で作り上げたら最高。※遊佐町はがんばっていると思う。	16. 観光・交流
○ ラコス側の催事場をもう少し整備して、いろいろな業者が利用できるようにして、町外からも集客できるようにしたら町にお金も落ちるし、興味をもってもらえるのでは？ もっと集客できるような企画を考えたら！	16. 観光・交流
○ 異性との出会いの場が増えるような環境を整備してほしい。	16. 観光・交流
○ あったか冬まつりは充実していて楽しかった。チラシがおしゃれで行きたいと思った。	16. 観光・交流
○ 菜の花まつりは、もっと盛大にインスタ映えをねらってみたら、若い世代が大好きな雰囲気になってみたら？ チェキで撮影会とか。同時にラーメンフェスとか開催すれば人が集まるのでは。	16. 観光・交流
○ 5月5日の菜の花まつりに、各家庭に、眠っている鯉のぼりを菜の花畑の空一面に泳がせたらいいのになあと毎年思います。	16. 観光・交流
○ 他市町村からの移住者支援のため、町内の空き家情報(売家、貸家)をくわしく開示したほうが良い。	16. 観光・交流
○ コミュニティ作りに力を入れてほしい。防災、環境、健康、福祉など各分野でバラバラな取り組みをしているようだ。	17. 協働
○ 大堰端地区に現在町内会がないこともあり、防犯や災害の際の対応等が不安である。外灯も少ないし、事故も起きている。一時的に町が主導となり話し合い等設けて頂いたがあまり進展がない。住民同士の繋がりが無いので町に主導してもらわないと何も進まないと感じる。	17. 協働
○ 住宅造成事業は継続すべきですが、町内会形成は、元村、ニュータウン、合同にしないと年代バランスがとれず、これ以上の発展は望めない。行政が参画して指導すべきです。	17. 協働
○ 子ども達と高齢者にやさしい町にしてほしい。役場職員も忙しいと思いますが、若い世代から新しいアイデアを募って周辺市町村にない三川の独自の良さを作り上げていければ若い人も生涯三川に住居したいと思えるのではないかと。私も協力したい。	18. 行財政
○ 町の収入が減少する事はわかってはいたはず。心配しても仕方ないのでは？	18. 行財政
○ 役場職員のスキルをもっと上げるべき。	18. 行財政
○ 職員は言葉づかいや態度にも気を付けるべき。	18. 行財政

内 容	分野区分
○ 町職員の募集に欠員が出るのはなぜなのかを分析し、良い人材を採用して職場自体を変えてください。そのためには職員の待遇改善も必要です。利己的ではなく人のために働くような人を望みます。また、民間の会社の明るさも参考にしてください。役場は暗すぎです。挨拶しましょう。	18. 行財政
○ 人口減少しているので町議員の人数をもう少し減らして、その分の報酬を他の財源に回してはどうでしょうか。	18. 行財政
○ 広報で読んだのですが、町長、副町長、教育長の報酬が、人口減少で苦しんでいる町の報酬にしては多いと思います。町役場にいても、生産性の低さを感じます。コストカットしないと、このまま人口減少でしょう。子どももいますが、大人になっても三川に住めとは勧められません。今、行政が改革を行わなければならない。徹底的にムダを省きスマートで合理的なまちづくりになるように希望します。期待しています。	18. 行財政
○ 三川町の公務員の給料は国と同じでしたが、これでは町の負担が大きいので考え直してください。	18. 行財政
○ 職員の給与条件が悪く、国や県、鶴岡市、酒田市に良い人材が流れているのではないのか。質の良い職員を確保するための方策を考えるべき。	18. 行財政
○ 役場は土日も含め、ほとんど毎日夜遅くまで電気がついています。おそらく職員が夜遅くまで残って、もしくは休日出勤して残業しているからでしょうが、それだけ仕事があるのであれば職員が足りていないのではないのでしょうか。以前に精神的に休んだ職員もいたと聞きましたが、職員が疲弊しては良い行政運営はできないと思います。それから、質の高い職員を増やすべきではないのでしょうか。	18. 行財政
○ 人件費を削減しているから町が成り立っているのではないのか。職員は泣いているのではないのか。公務員職場は民間以上にサービス残業が多いと聞きます。職員のメンタルは大丈夫ですか？	18. 行財政
○ 保育園・幼稚園の先生のほとんどが臨時だと聞いてびっくりです。子育てにやさしい町という割に職員体制は大丈夫なのでしょうが、正規職員でもないのに臨時職員に責任を押しつけるから、先生が集まらないのでは。	18. 行財政
○ 子育て世代、高齢者への支援策が多いなかで、50代後半の子育てが終わった世代への施策が何もなく、逆に、その世代からお金を取る人が多いように思うので残念。町の施策にがっかり。	18. 行財政
○ 核家族が増え若い世代が多く、子育て中の若い世代にばかりお金を出す町の考え方がわからない。高校、大学とお金のかかる年代には優遇のシステムがない。	18. 行財政
○ 単一の自治体として歩いていく道を選び、今日に至っていますが、構想策定にあたってはわが町の発展のみを追求するにとどまらず、隣接する両市のアクセスとしての役割等も考えられて両市の方向性も視野に入れながら「和」をもって進めて頂きたいと願っています。	18. 行財政
○ 三川単独の考えに固執せず、鶴岡市、酒田市、庄内町との協調も必要。	18. 行財政
○ 雇用先は町外にあっても、庄内平野の真ん中にある、魅力ある仕組みを考える。子育て交流施設も建設予定だし、さらに住宅も増え、遠くまで買い物にいかなくても出来ると近辺で日常的な用事が足りるようであればさらに高齢者にも住んでもらえるのでは。	18. 行財政

内 容	分野区分
○ 鶴岡と合併するべきだと思います。	18. 行財政
○ 市町村合併について、最初から鶴岡市ではなくて、酒田市と手を結んでいたら、鶴岡市と揉めることはなかったと思う。	18. 行財政
○ 町民一人ひとりの声に耳を傾けて、それをヒントに行政が形にしてほしい。	18. 行財政
○ 窓口等町職員の方々の対応が大変良く安心して手続きできる。	18. 行財政
○ 税金を安くしてください。税金が高いです。	18. 行財政
○ 行政はサービス業ではない。住民の自主があってそこを補充するのが、本来の在り方だと思う。ただ、所得水準が低い状態では、この発想に至らない場合もありうる。出産祝い金ではなくて、高校卒業するまで行政が負担し、その間にファイナンシャルリテラシーを育むべきである。それにより、田舎でも稼いでいける環境が出来上がっていく。	18. 行財政
○ この先の不安を持って過ごしています、老いる自分を感じながら日々いっばいの毎日です。町の運営を知ることもできず、無駄のない町運営をお願いします。	18. 行財政
○ アンケートが反映されないのであればこのアンケートは無駄だと思う。結局、今の中高生が保育園の頃、保育料高く払ったが、今は第3子無料だったりして、うらやましくもあり、頭にもくる。	19. その他
○ まちづくりとは関係ないですが、町内会の呼び方について横山上町、横山中町、横山下町と表記されることが多くなっています。昔、町内会の呼び方を決めたことがあり、上町とは、押切だけなはず。横山〇町は、違和感があります。転入した方や、先生にも横山上町内会（横山上組）等正しい名称を周知していただきたいです。	19. その他
○ 実際のところ、町の現状がどうなっているのかわからないので何とも言えないのが本音です。	19. その他
○ 70年間、三川から出たことはありません。親の時代からすると今の私達は本当に幸せです。これから何年かわかりませんが、ずっと住み続けたいです。少々の不満は我慢します。	19. その他
○ アンケートで若者が地元定着を望まないのか、若者の考えを把握することがなによりではないか？	19. その他
○ 鶴岡市の子育て支援サポートシステムの充実を望む。	19. その他
○ 今回のアンケート集計結果は広報等で知らせていただきたい。	19. その他
○ 子、孫育ても終わり静かに終活して身辺整理しようと思っています。できるだけ自然、地球をこわさず土にかえりたいと思います。家を守り抜くため主婦は扇の要と生きることを教えられました。この教えを継ぐものがない辛さを感じます。自然災害を見ていると経済と金融ばかりに目がいき、大切なことを忘れている政治家に腹が立ちます。洪水などは昔のように秋には河川敷のかやを刈り春は野焼きを繰り返すだけでいいのに…ジオラマの世界が広がるだけでいいのに。	19. その他

※特定の個人、団体等に関するものは掲載を行っておりません。